

大本大阪本苑だより

発行所
〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑
☎ (06) 6651-5670
Fax (06) 6651-6611

大難を小難に小難を無難に

大本大阪本苑7月月次祭執行

令和3年7月11日(日)大本大阪本苑7月月次祭は、午前10時、齋主湯田義宗財務担当参事のもと、厳肅に執行された。新型コロナウイルスの感染拡大防止策のため、今月も規模を縮小して役員・分所支部長のみの執行となった。祭典は、儀式行事、齋主1月次祭祝詞・誕生祭祝詞「令和3年7月土流等災害復興祈願祝詞」・新型コロナウイルス早期終息祈願祝詞を奏上。玉串捧奠は、齋主、宣伝使代表、本苑長、分所支部長代表、参拝者7月誕生者代表、各々が捧げた。齋主先達、神言奏上、讚美歌斉唱。続いて、乙姫様月次祭を執行。伊藤香次長による「おほもとしんゆ」拜読で祭典は終了。本苑長挨拶では、「昨日から九州南部では線状降水帯が

発生し大規模な範囲で大雨特別警報が発令され、多くの方々が避難を余儀なくされており、今後被害が拡大しないように祈らせていただきたいと思います。また、今月3日に起こりました静岡県熱海市の豪雨による土石流などの被害を受けた方々には心からお見舞い申し上げます。一日も早くもとの生活に戻れますように、『令和3年7月土流等災害復興祈願祝詞』を本日奏上させていただきます。今月の月次祭はまん延防止重点措置が継続される中、感染拡大防止策のため規模を縮小し本苑役員並びに分所支部長のみの参拝とさせていただきますました。参拝を控えていただいております皆様には、本日もYouTubeをご視聴いただき距離が離れていても心一つに共に参拝させていただきます。先月より、新型コロナウイルスのワクチン接種が本格的に始まり、世間ではコロナウイルスワクチン接種に伴う様々な情報が飛び交い社会を分断するような騒ぎとなりつつあります。そのような状況の中、新型コロナウイルスのワクチン接種について、教主さまのお言葉が大本ニュースに記載されましたので拜読させていただきます。『新型コロナウイルスのワクチン接種について』を拜読。また、みろくのお話に慶應義塾大学名誉教授の加藤眞三先生のワクチンについての具体的な説明がされており、そのお読みください。先生はワクチン接種について、一人一人の状況に応じてワクチンを受け、受けないの判断を慎重にしてほしい。他人や職場から強制されるものではなく、周囲からの同調圧に屈する必要もないと言われ、コロナ対策として最も重要なことは、正しい食生活と運動、信仰生活により、自分の健康力を高めておくことが大切であると述べられておられます。そして、み教えを学ぶ・誌上連載ドラマ「暁の大地」にも、ワクチン接種について解りやすく説明していただいておりますのでじっくりとお読みください。ワクチン接種については周囲からの同調圧に屈することなく、各自がご神前で真剣に祈り、神さまのご守護をいただきながら、自分の信念に基づいて判断していただきますようお願いいたします。また、今回、本苑だよりの別紙として『実践しますかAI-ZEN100』を作成しましたので、皆様にお配りさせていただきます。現在、地球の人口は約78億万人に達し日々増加傾向にあります。そして地球温暖化による異常気象、乱開発により森林の伐採、化学肥料による土壌劣化等問題は山積しており、2050年までに世界の7割の地下水が枯渇し、近い将来には世界的な食糧危機が訪れることが危惧されております。そして現在、日本の食料自給率は約38%とも言われております。教主さまは、今年の節分大祭のご挨拶で、食・農・環境・エネルギー問題について具体的にお述べになられました。現在、コロナ禍で自粛生活が余儀なくされておりますが、もう一度「教団方針・人類愛善会活動方針」を再確認してもらい、この『実践しますかAI-ZEN100』を活用し、天地のご恩に報いる生活を実行し、一人



齋主「月次祭祝詞」奏上



齋主「乙姫様月次祭祝詞」奏上



石川イツ子参事によるお知らせ

伊藤忠茂本苑長の挨拶

「おほもとしんゆ」の拜読

でも多くの方にこの人類愛善運動を広めていくことを大阪本苑の下半期の活動目標としていきたいと思っております。最後にご協力をお願いいたします。最後に、4月の奈良岡の家分苑の開設奉告祭並びに春季大祭に皆様からのお玉串を送らせていただきました。お礼として、先日事務局よりそうめんを送っていただきましたので、来月の月次祭でお供えさせていただきます。一日も早くコロナの感染拡大が治まり、皆さまと本苑での参拝ができ、直会が再開出来るようになり、庭で流しそうめん等の楽しい企画を行いたいと考えておりますので楽しみにしてください。いよいよ今月23日より東京オリンピックが開催されますが、更なる感染拡大が起りませんように、引き続き終息祈願を継続させていただきます。と述べた。

玉串の郵送・振込先のご案内
コロナウイルス感染拡大に伴い、本苑への参拝を自粛していただいております。大変不自由をお掛けしております。誠に申し訳ございませんが、参拝時に神さまへの感謝の玉串をお供えしていただき、後日、本苑にお届け(郵送)いただくか、左記口座に振り込みいただけます。また、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。
◆ **ゆうちょ銀行**からの振り込みは
〔口座番号〕009406131455
〔口座名義〕大本大阪本苑
◆ **ゆうちょ銀行以外**からの振り込みは
〔銀行名〕ゆうちょ銀行
〔支店名〕〇九九店(ゼロキョウキュウテン)
〔預金の種類〕当座預金
〔口座番号〕31455
〒557-0012
大阪市西成区聖天下1丁目3-14
大本大阪本苑

まん延防止等重点措置が解除され皆様と共に本苑に集いお仕えできる日が待ちどおしい限りです。(参拝者73人)
石川イツ子芸術担当参事によるお知らせで無事終了となった。午後、分所支部長会議を開催した。



月次祭ハイライト

最近の葬儀事情 (葬祭部)

近年はコロナ禍の影響もあり、ほとんど家族葬となっている事が多く、お亡くなりになられたことを「本苑だより」で初めて知るケースが増えています。

本苑としては家族葬等で参拝、玉串はご遠慮くださいという場合でも喪家の了承をいただいたうえで参拝は遠慮しますが会場名は伏せて信徒の皆様にお知らせします。喪家の意向でどうしても知らせたくないと言われなにかぎり、本苑として昇天された方と親しくさせて頂いた信徒が各家庭において遥拝をさせて頂く為にも、招魂式・発葬式の日時も合わせてお知らせするようにします。

信徒の皆様によって亡くなられた御霊の天国での、み幸はいをお祈りさせていただきます。と思ひます。

最近、大本信徒でありながら都合で仏式の葬儀をされた方がおられます。こういう場合でも分所支部長が喪家に対して本部霊祭課に新霊祭祀(玉串料2万円)を申し込んでいただき御霊が迷うことのないようにお勧めして頂きたいです。そうしていただくことにより後継者がいない場合でも大阪本苑慰霊大祭で「大阪本苑に縁ある御霊等」として慰霊祭が執り行われる事になります。

葬儀における遥拝祭の手引き

招魂式・発葬式(参拜できない場合)

日時に合わせてできる場合は、開始時間、または、その30分過ぎた頃に、会場の方向が分かる場合は、その方向に向かって「神言・ご神号・讚美歌」(しめび手2拍手)

分からない場合は大神さまに「神言」等で霊界での、み幸はいを御祈願してください。尚、都合の付かない場合は朝拝、夕拝時に大神さまにお願いします。

なにはづ短歌会開催報告

7月の第115回なにはづ短歌会はコロナ感染拡大防止の外出自粛要請を受け引き続き歌会は休みとしました。詠草を提出し浅田弘子先生に添削していただきました。

(出詠者10名・詠草20首)

短歌会は毎月本苑月次祭前日(土)午後1時より開催しています。

詠草だけでも結構ですので本苑に送って下さい。お待ちしています。

【7月の詠草より】 (敬称略)

中口 ツギエ

ミニマトは赤く色付き初採りをそのままほぼる新鮮なる味

田中 文子

梅雨晴れの青田にま白き鷺一羽 首振り進む目付きの鋭し

お詫びと訂正

先月号の「6月の詠草」に誤りがありました。左記のように訂正し、ここに謹んでお詫び申し上げます。

出口 照代

梅漬を孫に伝へむとこの年も 嫁に託して青梅送る

正 梅漬 誤 海漬

松山だより

7月3日(土)は、9人の方が参加予定でしたが、雨の為中止になりました。

7月17日(土)午前9時、全員で礼拝(松山のご奉仕活動の無事を祈願)参加者8人でした。作業は山小屋の目の前のみかん畑の一角で、草刈りと道路際の石垣に覆いかぶさっている大量の雑草と雑木を取り除く作業です。道路傾斜面の石垣に密集してはびこる雑草、雑木は、手が付けられないほど根強く、大人3人で力いっぱい引張りながら、のこぎりで切り落して行く大変な作業です。一方、電動のこぎりで草刈りをしている3人は軽快

に予定通り作業をこなしてしまいました。当日は、近畿地方の梅雨明けを報道して一日でしたが、むし暑い。春の鳥うぐいすが、私達を励ますように鳴いていました。松山の松は逞しく成長していますが、雑草、雑木も成長しています。松山の整備には、誠心会と若者の力(松青会と青年部)が必要です。協力して清々しい松山を作り上げたいと思っております。※8月の松山ご奉仕は暑さのため中止いたします。



7月17日 松山ご奉仕(参加者8人)

松山ご奉仕

久徳 智

6月26日に初めて松山(和歌山紀の川)のご奉仕に参加させていただきました。

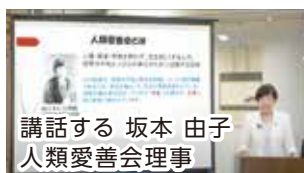
9時に本苑を出発し、車で1時間半ほどです。途中のコンビニで各自お昼を購入します。りっぱに松が育っているのがよくわかりましたが、3段目辺りから、松以外の雑草もよく育っているのが直ぐにわかりました。心配された天気も最後まで雨は降らず、ずっと曇りで風も少々あって良かったと思います。午前は鎌で1、2段目の雑草取りをさせて頂きました。午後は草刈り機で4段目のうっそうと茂った雑草を半分くらいは刈れたと思います。天気の具合は良かったのですが、湿度が高く沢山汗をかいて沢山水分を補給したので、かなり身体の毒素を出せたのではないかと思います。今回は6名で作業をしましたが、暑い季節は植物の成長も早く、草刈りの作業にはもう少し人数がいれば助かります。良い汗がかけますよ。

大阪本苑 誠心会

第7回「生きがい公開講座」ライブ配信ライブで実施

大阪府の「まん延防止等重点措置」が延長になり、7月21日水曜日午後7時から9時の講座は、人類愛善会大阪協議会(大阪本苑)からのライブ配信としました。

講師は「正食と健康」正しい食べ物と真の健康とは「人類愛善会理事 坂本由子」講師で実施しました。皆様からは、大変聞きやすく分かりやすかったと大変好評でした。また、同時視聴回数は25回あり、累計視聴回数747回(7月30日現在)でした。この講座は、引き続き「人類愛善会大阪チャンネル」配信していきます。まだの方は是非ご覧ください。



講話する 坂本 由子 人類愛善会理事



YouTube「人類愛善会大阪」チャンネルで配信中

生きがい公開講座予告

8月18日(水) 午後7時~8時30分

第8回「芸術は宗教の母なり」

講師:小敷資史(大本本部特派宣伝使)

大宇宙を創造された神は、大芸術者である。王仁三郎は、森羅万象は、いずれも神の芸術産物であり、「芸術は宗教の母なり」と説いた。人は美を感じ、芸術を通して本体の神の心を理解できるように。「芸術と宗教と生活」の一致により、心豊かな人生が送れる。

◆大阪府の「まん延防止等重点措置」が延長になり人類愛善会大阪協議会(大阪本苑)からのライブ配信になりました。

9月15日(水) 午後7時～8時30分
第9回「出口なおの預言」
 ～世界の高峰と立替え立直し～
 講師：浅田秋彦(人類愛善会インタナーナ
 ショナル大阪協議会名誉顧問)

出口なおの預言の内容は、末法の世と言われる混沌の世を立替え立直し、世界恒久平和、地上天国の実現です。混沌を極め、コロナ禍や自然災害など次々起る現代こそは「大峠」なのです。出口なおの預言から私たちの生き方を考えます。

【会場】総合生涯学習センター
 大阪梅田 第2ビル5階 第5研修室

【参加費】無料
 【申し込み】当日会場にて受付です。
 未信徒の方はもちろん、家庭内未信者、未自覚信徒を誘って後継者育成に活用しましょう。

(新型コロナウイルス感染状況により変更することもあります。)
 宣教師

●瑞生大祭選拝祭お知らせ

8月7日(土)午前10時より大阪本苑で瑞生大祭選拝祭を執行致します。
 ご参拝をお待ちしております。

●大阪本苑夏の清掃

8月29日(日)午前9時より「大阪本苑夏の清掃」をさせていただきます。ただきですが、まん延防止等重点措置から緊急事態宣言に変更、期間も8月31日まで延長された事を受け新型コロナウイルス又感染症拡大防止対策として**今回の大掃除は祭務担当と本苑役員のみで実施させていただきます。**

●信徒研修会のお知らせ

9月5日(日)大阪本苑で「信徒研修会」を行います。今コロナ禍で不要の外出を控える中、教団方針・人類愛善会活動方針にのっとり、何をすべきか?何ができるのか?「具体策を見いだせる実践的な研修会を行いたいと思います。7月の本苑だよりに付属しました(別紙)「実践してまずA・I・Z・E・N・1・0・0」は人類愛善会八つの活動目標の中
 五、「食を安全を守るための食・農活動」
 六、「自然の恵み「天の恵」に報いるための環境・エネルギー活動」

【日時】9月5日(日)
 午前10時～午後16時30分
 【場所】大本大阪本苑
 【費用】昼食費500円(事前申し込みが必要)【持ち物】筆記具・マイ箸・マイボトル・マイ祝詞

●全国「斉平和祈願案内」

世界恒久平和実現のため、全信徒が「丸」となつて世界平和祈願を行い、「みろくの世建設」のご用に参加、奉仕させていただく為、本年も多くのご参加をお願い致します。

【日時】9月11日(土)午後7時～8時
 【場所】本苑・分所・支部・会合所の
 ご神前で信徒が参集して実施

(出来ない場合は各家のご神前で実施) 大本部のライブ配信が予定されています
 【内容】「全国「斉世界平和祈願祝詞」
 奏上後「神言」奏上

※祈願祝詞を奏上しない場合は「神言」を3回奏上。
 ※分所支部で参加者集計後9月19日(日)までに本苑にご報告下さい。
 詳しくは、大本誌8月号10ページを参照してください。
 大阪本苑青松会

●第62回大阪本苑夏期学級のご案内

第62回大阪本苑夏期学級は、9月月末祭典後に延期して開催します。
 【日時】9月12日(日)午後2時～午後4時
 【場所】大阪本苑 ご神前

【内容】講話 SDG5ってなんだろう? クラフトワーク マイ祝詞作成

大阪本苑ユニチューブチャンネルでライブ配信も行います。オンラインでのご参加をご希望の方は事前にマイ祝詞作成キットをご自宅まで郵送させていただきますので9月4日(土)までに小佐々明青年部長までご連絡を頂きますようよろしくお願いいたします。
 【連絡先】小佐々明青年部長
 携帯電話 080(5324)5674
 メール kosa0817@outlook.com

●第50回世界連邦推進全国小・中学生ポスター・作文コンクールの募集

世界連邦運動協会「大阪愛善会支部」では、信徒の小・中学生に「世界はひとつ」「人類みな家族」「地球はみんなのもの」「みんな友達」「環境と平和」「地球に恒久平和を」「one world」...など様々なテーマで平和の尊さをポスターなどに作文で応募して頂きたいと思ひます。
 【ポスター】B3サイズ・画材自由(ポスターカラー・水彩・クレヨン・はり絵・ソフトペン・他)
 【作文】小学生は400字詰原稿用紙2枚以内(厳守)・中学生は400字詰原稿用紙4枚以内(厳守)

【応募締切】9月17日(金)
 本苑の世界連邦だよりの掲示板コーナーに、過去の作品例と同時に応募要領を掲示しております。

●本苑秋季慰霊大祭のご案内

9月26日(日)午後1時より、大阪本苑秋季慰霊大祭を執行致します。
 「なには芸術祭」「お楽しみ会」は中止とさせていただきます。

参拝の状況に付きましては、新型コロナウイルス感染拡大の状況により後日お知らせさせていただきます。

●大本生きがい常設講座ご案内

○午前10時より 『身の上相談』
 ○午後2時より 『生きがい講座』
 ○午後3時半より 『み手代お取次』
 第1土曜日 神と人との関係?
 神は存在するの?人の心とは?
 第3土曜日 死んだらどうなるの?
 人は死ぬと宇宙から消えるのか?
 第4土曜日 人は何のために生きているの?人生に目的などあるのか?
 ※一部の参加だけでも構いません。参加費無料。お気軽にご参加ください。

【開催予定日】
 8月7日・8月11日・8月18日
 9月4日・9月18日・9月25日

大本大阪本苑 ホームページ



スマホをお持ちの方は各QRコードを読み取りご活用ください。

YouTube




大本大阪本苑 本苑月次祭、行事をライブ配信
 「霊界物語役割拝読」の録画配信



人類愛善会大阪 「令和の生きがい公開講座」
 「生きがいの探求」録画配信

本苑所蔵お作品紹介

【作】三代教主様
【作品名】12ヶ月の歌 8月
雨雲の裂れて黄色き夕明り
くらし池の水をてらせ里
【サイズ】H690×W270



白重ね茶碗
三代教主様



茶杓「澄心」
五代教主様

神饌物献納御礼

7月祭典(本苑乙姫様)には左記の方
々より神饌物を献納頂きました。
厚く御礼申し上げます。
○杉谷 直樹様 (天満)
○岡尾 佳津志様 (玉川)

み手代お取次

○9月月次祭 伊藤 香 宣伝使
○9月秋季慰霊大祭 乾 清高 宣伝使
○10月秋季大祭 末延 隆利 宣伝使
○11月月次祭 田辺 嘉一 宣伝使
※お取次ご希望の方は事務所まで申し出て下さい。

小藪資史特派在阪日程

8月18日(水)

特派のお取次ご相談は事前にお電話下さい。

マイボトルマイバックマイ祝詞・讚美歌
SDGs
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

「新型コロナウイルス感染症拡大のため、本苑の祝詞と讚美歌の使用をしばらく中止します。つきましては「マイ祝詞・マイ讚美歌」をご持参ください。」
祭式認定授与
左記の方に認定証が授与されました。
【祭式3級認定】 敬称略
○中野 眞由美 梅の宮分所

帰幽報告(令和3年7月)

川口 美智子 昆女(三島分所)
7月25日 帰幽 享年 80歳
つしんで哀悼の意を表します。

本苑日誌(7月)

Table with 2 columns: Date and Event Name. Includes events like '誦「大本心誦会」', '常設講座', '祭服クリーニング', etc.

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により変更になる可能性があります。

8月～9月(一部)行事予定

Main calendar table listing events from August 1st to September 12th, including dates, times, and event names like '本苑月次祭・乙姫様月次祭', '誦「大本心誦会」', etc.